

熊取町議会委員会会議録

都市計画道路建設促進特別委員会

令和 7 年 6 月 19 日開催

熊 取 町 議 会

目

次

〔都市計画道路建設促進特別委員会〕	
都市計画道路「大阪岸和田南海線」「泉州山手線」の状況について	1

都市計画道路建設促進特別委員会

月 日 令和7年6月19日（木曜）招集

場 所 熊取町役場議場

出席委員	委員長	河合弘樹	副委員長	多和本英一
	委員	石井一彰	委員	大林隆昭
	委員	坂上巳生男	委員	渡辺豊子
	議長	文野慎治		

欠席委員 なし

説明員	町長	藤原敏司	副町長	南和仁
	総合政策部長	田中耕二	総務部長	永橋広幸
	都市整備部長	白川文昭	都市整備部理事	坂本佳弘
	まちづくり計画課長	都志伸仁	道路公園課長	山原栄次
	道路公園課参事	宮内要重男		
事務局	議会事務局長	木村直義	書記	阪上高寛

案 件

1) 都市計画道路「大阪岸和田南海線」「泉州山手線」の状況について

委員長（河合弘樹君）皆さん、こんにちは。皆様方には、本特別委員会にご出席を賜りましてありがとうございます。

本日の審議に当たりましては、議会委員会条例第19条の規定により、町長ほか関係職員の出席を求めています。

ただいまの出席委員は6名全員であります。定足数に達しておりますので、ただいまから都市計画道路建設促進特別委員会を開会いたします。

（「15時00分」開会）

委員長（河合弘樹君）なお、発言される方は、挙手の上、指名された後、起立し、マイクの赤いランプが点灯した後に発言していただきますようお願いいたします。

本日の案件は、都市計画道路「大阪岸和田南海線」「泉州山手線」の状況についての件、1件であります。

それでは、案件1、都市計画道路「大阪岸和田南海線」「泉州山手線」の状況についての件を説明願います。山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）それでは、都市計画道路「大阪岸和田南海線」「泉州山手線」の状況について説明させていただきます。

資料1ページをお開きください。

1つ目の「大阪岸和田南海線」の状況でございますが、まず、泉佐野市界から府道泉佐野打田線の第1期事業区間約850メートルについてご説明いたします。

委員の皆様につきましては、3ページ目の事業進捗図をご覧ください。

図面左側、グレーに着色された部分が第1期事業区間となります。同区間は、令和元年度から事業に着手いたしまして、4年度から5年度にかけて道路南側において無電柱化に伴う電線共同溝整備工事を実施し、6年度は道路北側において無電柱化に伴う電線共同溝整備工事を実施いたしました。

今年度は、道路北側において電線共同溝工事を引き続き実施するとともに、残る12者について継続して用地交渉等に努める予定となっております。

続きまして、府道泉佐野打田線から国道170号大阪外環状線の第2期事業区間約600メートルについてご説明いたします。

図面右側、薄い赤色に着色された部分が第2期事業区間となります。同区間も令和元年度から事業に着手し、6年度は住吉川橋梁右岸の下部工事に着手いたしました。

今年度は、住吉川橋梁右岸の下部工事を引き続き実施し、住吉川橋梁左岸下部工事にも着手する予定となっております。

現在の事業用地取得の進捗率につきましては、件数では約38%、面積では約54%が買収済みとなっており、今年度についても引き続き物件調査、用地買収に努めます。

大阪岸和田南海線につきましては、令和3年3月に示された大阪府中期計画において、令和12年度に4車線概成と位置づけられており、岸和田土木事務所における最優先路線として、鋭意事業推進に努められているところでございます。

続きまして、泉州山手線の状況です。

4ページ目の事業進捗図をご覧ください。

泉州山手線につきましては、本町域で事業着手しているものではありませんが、貝塚中央線から大阪外環状線までの（仮称）せんごく・熊取区間における青色着色部、貝塚市域名越工区において、令和3年度から地元説明会を実施し、物件調査、用地買収交渉に努めているところで、今年度から橋梁下部工事に着手する予定となっております。

本町における道路整備の促進支援につきましては、過年度に地籍調査業務を貝塚市と共同で実施し、昨年4月に国の承認を受け、昨年8月に法務局での地籍調査の成果に基づく登記事務が完了いたしました。

今後も早期の事業推進について、事業主体である大阪府に対し要望を継続してまいります。

説明は以上です。

委員長（河合弘樹君）以上で説明を終わります。

それでは、質疑を行います。質疑はありますか。多和本副委員長。

委員（多和本英一君）大阪岸和田南海線ですけれども、何度も話に出てきていると思うんですけども、万代の駐車場を横切る件なんですけれども、お店がなくなるのではとか買物ができなくなるなど、住民から心配の声を私自身も最近多くいただくことが増えてきました。

町のほうも、きっと住民の声を把握されていると思いますが、そういう声のある中、府に対して住民の要望等の対応とか、何かこう話し合い等されているようなことはあるんでしょうか。

委員長（河合弘樹君）山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）万代部分だけではなく、岸和田南海線の事業については、月一回、定例で岸和田土木事務所とは打合せさせていただいて、進捗状況等も確認させていただいています。

ただ、個々、用地の交渉の内容につきましては、ちょっと公表できるものではございませんし、我々は鋭意交渉に努めているというふうに報告を受けてございます。

以上です。

委員長（河合弘樹君）多和本副委員長。

委員（多和本英一君）分かりました。

一定、そういう住民の声があるということは、岸和田土木事務所も理解はされているというふうな状況ですか。

委員長（河合弘樹君）山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）認識はされているというふうに考えてございます。

委員長（河合弘樹君）多和本副委員長。

委員（多和本英一君）今のままの計画、当然、これはもうずっとこの計画でいっているということなん

ですけれども、この計画のままだと、やっぱり万代自身の運営されている会社のほうも仕事ができなくなってしまうであつたり撤退をされるかというようなお話もお聞きすることがあるんですけども、買物に行く場所が減ってしまうという部分で、熊取町としてどういうふうにお考えでしょうか。

委員長（河合弘樹君）白川都市整備部長。

都市整備部長（白川文昭君）すみません、万代がなくなるという前提のお話をされているのかも分かりませんが、我々としては、大阪府の事業にもしっかりと協力して、万代も残っていただけるような形で大阪府は交渉していただいているというふうに認識してございます。

以上です。

委員長（河合弘樹君）多和本副委員長。

委員（多和本英一君）万代がなくなるということを前提に話ししているのではなくて、そういうことがあるかという話も僕のほうに聞いている部分があるんで、実際に平面の、今の状態の駐車場があつて万代があつてというような状況が、それはやっぱりスーパー的には理想的な状況やと思うんですけど、当然、立駐とかいろんなことを検討もされるんでしょうけれども、実際、万代云々というよりも、住民が買物の場所がなくなるんじゃないかという不安がやっぱり多く、そういう声を聞くんで、そういう声は当然、これから大阪府に対してもそういう声がたくさんあるということだけはしっかり伝えていただけたらと思います。

委員長（河合弘樹君）白川都市整備部長。

都市整備部長（白川文昭君）なくなる前提では考えられてはいないということですが、我々も、もちろん万代はそのまま営業していただきたいし、道路としては予定どおり造っていただきたいという考えで、大阪府と協力しながら進めているというところです。

以上です。

委員長（河合弘樹君）ほかに質疑はありませんか。大林委員。

委員（大林隆昭君）岸和田南海線の外環の向こう側ですよ、接道になるところの向こう側の、交差点の向こう側なんですけれど、令和4年に測量は入っているみたいなんです、こちらも12年の完成ということでもいいんですか。

委員長（河合弘樹君）山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）基本的には同じ年度、12年度に概成目標で頑張っていたいただいているというふうに認識してございます。

委員長（河合弘樹君）ほかに質疑はありませんか。渡辺委員。

委員（渡辺豊子君）すみません、この岸南線の件なんですけれども、ちょっと確認をさせていただきたいんですが、3ページのところに、第2期事業区間のところで、買収済みが66件中25件というふうになっているんですけれども、6年度のこの特別委員会ของときに、ここが65者で19者買収済みとなっていて、だからその分母が今回66件になっているんですが、昨年6年のところでは65者となっていたんですけれど、1者増えているのはどういうことですか。

委員長（河合弘樹君）山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）整備するに当たりまして、若干交差点部分のちょっと拡張ですとか、いろんな、もろもろの若干の修正等も入ってございますので、その分で対象地権者が増えているということで我々もちょっと理解はしているんですけれども、決して大きく変わったとかそういうことではなくて、若干の修正、当然警察等の協議とかで、ここも拡張要するというか、そういう計画の若干の修正が入って分母が増えているという認識で、ただ、分子のほうも当然用地交渉を進めて増えていってございますので、一定我々は、そこに関してはあまり強く認識、思っていないというか、悪いイメージでは持っていないということによろしいでしょうか。

委員長（河合弘樹君）渡辺委員。

委員（渡辺豊子君）そんな悪いイメージとか良いイメージではなくて、1者増えた理由をちょっと聞き

たかったんですね。その線は変わっていないということですね。

委員長（河合弘樹君）山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）都市計画道路ですので、ベースになる線は変わっていません。

ただ、先ほど言ったように、若干交差点部分ですとか、若干の、ちょっと広げたりとかいうようなことで分母が増え、対象地権者が増えているということでご理解いただければと思います。

委員長（河合弘樹君）渡辺委員。

委員（渡辺豊子君）分かりました。そしたら、新たに1件対象者が増えたというところですね。

ちょっと、進捗状況についてお尋ねしたいんですけども、1期のほうは、昨年、未買収が14者で、今回12者になっておりまして、6年度、2者買収が済んだということで、だから1年間では2者の買収だけだったという感じですかね。それで、2期のほうにつきましては買収済みが25件となっていますが、昨年は19件だったので、1年間で、ここの分につきましては6件買収済みになったというところで、だから1年間で、昨年度で6件と2件で8件という感じになっているんですけども、全体的にいつて、この進捗具合につきましてはどうなんですかね。

令和12年というふうに決まっておりますけれど、そういった進捗状況で令和12年に完成できるんでしょうか。その辺の見通しについてお聞かせください。

委員長（河合弘樹君）山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）用地買収で交渉に係ることですから、絶対に約束というか、間違いなくということとは我々ちょっと言い切れないんですけども、ただ、大阪府も12年度概成に向けて用地交渉等も頑張っていたいてございますので、我々もその目標に向けて、協力できるところは協力して、事業進捗に努めているというところでございます。

以上です。

委員長（河合弘樹君）渡辺委員。

委員（渡辺豊子君）この交渉につきましては、全て岸和田土木、府が対応しているということですか。

本町の協力というのは、どういった協力なんですか。

委員長（河合弘樹君）山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）用地交渉等は大阪府のほうで、直営でやっていただいております。我々の協力といいますと、例えばちょっと地元に入るときに一緒に同行させていただいたりとか、若干調べものとかあったら我々の分かる範囲の調べものをさせて、資料提供させていただいたりとか、その辺は協力させていただいています。

委員長（河合弘樹君）渡辺委員。

委員（渡辺豊子君）分かりました。

ちょっと、第1期のほうのところでも、1年間で2件だけというところで、今、道路は完成していますので、あと12件というところにつきましてと、そしてまた見込みですよ、相手のあることなんですけれども、それと一番ちょっと心配なのは第2期事業区間についてですけども、今のところ38%だから、66件中25件ですので、まだ後々41件というところでありまして、あと5年、令和7年の、12年で、工事も入ってですけども、その交渉につきましては、買収交渉につきましては、工事時間も時間かかりますよね、工事するにも交渉するのにも時間、交渉のほうが時間かかるかと思いますが、何年間でその交渉を完了していくという目標みたいなのがあるんですか。

委員長（河合弘樹君）山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）全体としては、令和12年の概成に向けて大阪府はスケジュール立ててやっていただいております。それで、もう既に2期事業区間も工事できる箇所、先ほど説明させていただきましたが、住吉川にかかる橋梁の下部工事にも着手していただいておりますので、用地交渉を進めながら、工事できる箇所については順次進めていくというふうに聞いてございます。

以上です。

委員長（河合弘樹君）いいですか。ほかに質疑ありませんか。坂上巳生男委員。

委員（坂上巳生男君）地権者との交渉の件で、先ほど多和本委員からも質問がありました件で、ちょっと蒸し返しのようなになるんですけれども、万代の営業が継続できる方向で交渉されているようではあるんですけれども、それについては、計画の変更とかそういうことは全くあり得ないということなんでしょうか。

委員長（河合弘樹君）山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）大阪府からは、計画の変更はないというふうに説明を受けてございます。以上です。

委員長（河合弘樹君）坂上委員。

委員（坂上巳生男君）計画の変更があり得ないとなってくると、あとはもう説得というか、万代に納得してもらいしかしようがないという、そういう方向での交渉をしているということなんですかね。

委員長（河合弘樹君）山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）交渉の内容につきましては、ちょっとここでご説明というか、正直我々もそこまで細かくというか、説明を受けていないんですけれども、当然、営業も継続しながら道路も整備してというふうに交渉を進めているというふうに説明を受けてございます。

以上です。

委員長（河合弘樹君）坂上委員。

委員（坂上巳生男君）以前にも、この委員会でやり取りをしたかと思うんですけれども、どうしても住民からすると、こういう情報も、住民が図面持ってはったりとかあるんですけれども、ちょっと曲げたらいけるんじゃないかと、そういうこと、よく言われるんですよ。今の計画をちょっと右に振ってとか言われて、それに対して、なかなか我々としては説明のしようがなく、この道路の計画は変更できないんですということで説明して納得していただくというのは難しいんですよ。そこは、何かうまく説明する方法はありますか。

委員長（河合弘樹君）山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）我々としましても、基本、都市計画決定された道路になりますので、計画の変更はないというふうに大阪府から聞いてございます。

どのように説明するかと言われると難しいんですけれども、我々は店舗のほうも継続しながら道路整備も進めるというふうに、大阪府はそういうことを前提に交渉しているというふうに説明を受けてございます。それ以上、もうちょっと説明難しいんですけれども、ご理解よろしく願います。

委員長（河合弘樹君）ほかに質疑ありませんか。石井委員。

委員（石井一彰君）すみません、第2期事業区間のフレンド幼稚園なんですけど、これはどのようにされるかというのは、大阪府から情報入っているんでしょうか。

委員長（河合弘樹君）山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）どのようにというのは、これも交渉の中身になりますので、ちょっとここでご説明することはできませんが、鋭意交渉に努めているというふうに聞いてございますし、我々町の職員も同行させていただいて、一緒に交渉のほう入らせていただいているという状況でございます。

以上です。

委員長（河合弘樹君）石井委員。

委員（石井一彰君）そしたら、買収に応じた云々というのを、もう、今、言えないという状況でしょうか。

委員長（河合弘樹君）山原道路公園課長。

道路公園課長（山原栄次君）申し訳ございません。交渉の中身については、ちょっとここでは公表できません。申し訳ございません。

委員長（河合弘樹君）ほかに質疑ありませんか。

(「なし」の声あり)

質疑なしと認めます。以上で質疑を終わります。

これをもって、案件1、都市計画道路「大阪岸和田南海線」「泉州山手線」の状況についての件を終了します。

以上で本日の案件は終了いたしました。

委員長（河合弘樹君）その他、何かご報告等があれば承ります。

(「なし」の声あり)

ないようですので、以上で都市計画道路建設促進特別委員会を閉会いたします。ご協力ありがとうございました。

(「15時20分」閉会)

以上の委員会の次第は議会事務局長の記載したものであるが、その内容が正確であることを証するため、ここに署名する。

都市計画道路建設促進特別委員会委員長

河合弘樹